

## 第12回北海道



コンチネンスケア

# コンチネンス初級セミナー in 札幌

～ コンチネンスケアに基づいた実践のための入門コース～

- 日時 平成30年7月14日(土)15日(日), 8月18日(土)19日(日) 計4日間と  
フォローアップセミナー 平成30年10月27日(土)13:00～16:30 \*詳細は裏面
- 会場 7月 株式会社 大塚製薬工場 札幌支店 会議室  
札幌市中央区大通西6丁目1番 富士フィルム札幌ビル9階  
8月 株式会社 ほくやく・竹山ホールディングス本社ビル  
札幌市中央区北6条西16丁目1-5
- 受講料 一般 30,000円 会員 23,000円 テキスト、フォローアップセミナー、受講料込
- 対象 一般の方 医師 看護師 介護福祉士 薬剤師 リハビリスタッフ 栄養士 ケアマネジャー等、  
排泄ケアに興味・関心のある方、すべての方が対象
- 講師 大科 宣子 氏 (日本コンチネンス協会 コンチネンス・アドバイザー)  
森田 肇 氏 (泌尿器科・人工透析センター 広田医院 副院長)  
森元 彩子 氏 (札幌北訪問看護ステーション 作業療法士)  
青山由紀子 氏 (日本コンチネンス協会北海道支部・支部長 看護師)
- 申し込み〆切 平成30年5月31日 ※定員49名 先着順とさせていただきます  
尚、定員に満たない場合は中止となりますことをご了承ください

### ■主旨

日本コンチネンス協会では、日本における排泄ケアのプロ(コンチネンス・アドバイザー)の養成をめざしてセミナーを開催しています。今回はその入門コースです。コンチネンス・アドバイザーとは、排尿・排便のコントロールを習得するプロセスにかかわって、クライアントの暮らしに合った具体的な支援ができる人材です。今回の4日間のセミナーでは、そこに到達するための最初のステップとして、実践の場での変化を十分に期待できる内容となっています。そのため数カ月後にフォローアップセミナーを実施しています。またさらに排泄ケアを深めるために電話相談員養成セミナー・中級セミナー・上級セミナーも開催しております。

\*当協会のセミナーは、排尿自立指導料の看護管理者養成研修として認められています。  
初級セミナーおよび中級セミナーを受講した看護師の方で、追加研修(1日)の修了で排尿自立指導料の管理者として認定されます。

- 申し込み方法 emailまたはFAXにてお申込み下さい。申し込み〆切後、詳細資料を郵送いたします。

参加費の入金をもって、正式申し込みとさせていただきます。

なお、資料発送後のキャンセルは受け付けません。受講料を全額お支払いいただきます。

また、6月20日以降は、キャンセル料が発生いたしますので、ご承知おきください。(10,000円)

キャンセルが生じた場合、お断りした方へ繰り上げ参加連絡をする場合がございます。

email 申し込み先 : [continence.hokkaido2018@gmail.com](mailto:continence.hokkaido2018@gmail.com)

QRコードから申し込みできます

FAX 申し込み先 : 011-702-5207



- お問い合わせ NPO 法人日本コンチネンス協会北海道支部副支部長 井口久美

email : [continence.hokkaido2018@gmail.com](mailto:continence.hokkaido2018@gmail.com)

主催 : NPO 法人日本コンチネンス協会 北海道支部 (URL:continence.jp)



※コンチネンスとは、排泄がコントロールできている状態を表します

※コンチネンスケアとは、排泄障害に対する予防・治療・ケアといった取り組みの総称です

※日本コンチネンス協会は、「すべての人が気持ちよく排泄できる社会」をめざす NPO 法人です

## 第12回北海道 コンチネンス初級セミナー in 札幌

	9:00~10:30	10:40~12:10	13:30~15:00	15:10~16:40
7 月 14 日  土	<b>【Ⅰ】有意義なセミナーにするために</b> 1. スタッフの紹介 2. 資料の確認 3. セミナーの進め方 4. 仲間との出会い  講師：青山 由紀子 氏	<b>【Ⅱ】排泄障害から生じる問題 (Part 1)</b> グループワーク (90分)  講師：大科 宣子 氏	<b>【Ⅲ】蓄尿・排尿のメカニズム</b> 1. 尿路の仕組み 2. 周囲臓器と男女差 3. 蓄尿・排尿機能 4. 正常な排尿と尿の正常 5. 排尿に関する一連の動作  講師：森田 肇 氏	<b>【Ⅳ】下部尿路機能障害と下部尿路症状の理解</b> 1. 下部尿路機能障害の概要 2. 下部尿路症状の概要 3. 排尿困難の病態と主な原因 4. 頻尿の病態と主な原因 5. 尿失禁の原因と主なタイプ 6. 尿失禁のタイプ別の治療法と対処法  講師：森田 肇 氏
7 月 15 日  日	<b>【Ⅱ】排泄障害から生じる問題 (Part 2)</b> 1. グループワーク発表 2. 質疑応答 (45分) 3. まとめ ①尿失禁とは何か ②生活とQOL  講師：大科 宣子 氏	<b>【Ⅴ】尿失禁のアセスメント</b> 1. アセスメントとは何か 2. アセスメントのポイント 3. アセスメントの方法  講師：大科 宣子 氏	<b>【Ⅴ】尿失禁のアセスメント</b> 4. 排尿記録の読み方  グループワーク (90分) 講師：大科 宣子 氏	<b>【Ⅴ】尿失禁のアセスメント</b>  グループワーク発表 (45分)  5. まとめ (45分)  講師：大科 宣子 氏
8 月 18 日  土	<b>【Ⅵ】排泄障害と日常生活のケア</b> 1. 日常生活とは 2. 生活とQOL 3. 日常生活のケア  講師：森元 彩子 氏	<b>【Ⅵ】排泄障害と日常生活のケア</b> 4. 事例にみる日常生活ケア グループワーク (90分)  講師：森元 彩子 氏	<b>【Ⅵ】排泄障害と日常生活のケア</b> グループワーク (45分) 5. まとめ (45分)  講師：森元 彩子 氏	<b>【Ⅶ】排泄ケア用品</b>  1. 排泄用具の説明と展示 2. ディスカッション  講師：宮田 照美 氏
8 月 19 日  日	<b>【Ⅷ】排泄問題における社会資源の活用</b> 1. 社会資源の種類 2. 医療福祉、社会資源制度の活用  講師：青山 由紀子 氏	<b>【Ⅷ】排泄問題における社会資源の活用</b> 3. 事例にみる社会資源の活用 グループワーク (45分) 4. 社会資源の活用まとめ  講師：青山 由紀子 氏	<b>【Ⅸ】骨盤底筋体操の実際</b> <b>【Ⅹ】初級セミナーのまとめ</b> 1. コンチネンスメイトの役割 ①支部活動での役割 ②協会本部との関係 ・インターネットの活用 ・文献の活用  講師：大科 宣子 氏	<b>修了式</b>  2. 修了証の授与 3. 記念撮影  講師：青山 由紀子 氏

\*ランチョンセミナー：講師 橋本 茂樹 氏 (札幌湊仁会リハビリテーション病院 副院長)  
 フォローアップセミナー：10月27日開催予定(90分×2) 詳細はセミナー期間中にご説明します  
 懇親会：8月18日終了後に開催予定です。詳細は、開催決定通知にてご案内します



### 第12回 北海道コンチネンス初級セミナーin 札幌 申込書

FAX 送信先： **011-702-5207** 第12回初級セミナー副実行委員長 井口久美

下記すべての項目について、( )内のご記入、または、あてはまる箇所に○をお付けください。

氏名 ( ) ふりがな ( )

自宅住所 (〒 )  
 電話番号 ( ) メールアドレス ( )

所属先名 ( ) 職種 ( ) 経験年数 ( ) 年

性別 男・女 年齢 ( ) 歳 日本コンチネンス協会の 会員・非会員

懇親会 8月18日(土) 参加を希望する 希望しない 未定

ご記入いただいた内容は、日本コンチネンス協会の活動のために使用させていただく場合があります  
 ※開催通知及びテキストは、すべてご自宅へ郵送させていただきます。必ず連絡がとれる電話番号をご記入ください